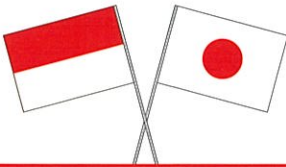


# 広島インドネシア協会

## 第31号

2021年3月発行

## 会報



編集・発行

広島インドネシア協会

広島ガス株式会社総務部広報環境室

〒734-8555 広島市南区皆実町二丁目7-1

TEL (082) 252-3154

今年度は、新型コロナウイルス感染症の拡大の影響により、活動の大幅な縮小を余儀なくされました。

6月に予定していた「理事会・総会・交流会」は、「交流会」を中止し、「理事会・総会」は書面決議といたしました。8月に予定していた「独立記念祭」と12月に予定していた「インドネシア料理を楽しむ会」は、三密が避けられない状況から中止とさせていただきます。2月に予定していた「講演会」は開催の方向で検討していましたが、再度発出された緊急事態宣言や県内の集中対策が実施されたことなどにより、延期とさせていただきます。

こうした状況の中、在広島インドネシア留学生会への支援や、感染症拡大防止対策をとって開催した「インドネシア文化に親しむ会」など、「できること」を最大限検討し、実施しました。



### 理事会・総会(書面決議)

2020年6月

理事会・総会は書面決議とし、第1号議案(2019年度事業報告・収支報告)、第2号議案(2020年度事業計画案・予算案)、第3号議案(協会役員案)などが過半数の賛成をもって可決されました。



### 在広島インドネシア留学生会に支援金を寄付

2020年7月13日(月)

新型コロナウイルス感染症は、広島のインドネシア留学生(特に私費留学生)の生活にも大きな悪影響を及ぼしました。

広島インドネシア協会は「これを座視するわけにはいかない」との思いから支援の一助とすべく、理事会の書面決議を経て、中止となった総会・交流会や独立記念祭等の予定額180万円を在広島インドネシア留学生会に寄付することを決定し、広島ガス本社において、田村会長から在広島インドネシア留学生会長ギランさまに目録を贈呈しました。寄付金は留学生会から私費留学生34名に支給され、9月には在広島インドネシア留学生会からの御礼状や、受け取られた留学生34名の名簿やお写真をいただきました。

会員の皆さまに改めて深く感謝申し上げるとともに、今後も広島とインドネシアとの更なる交流促進に寄与してまいります。



田村会長から在広島インドネシア留学生会長ギランさまに支援金目録を贈呈



#### 御礼状(原文より抜粋)

「この度は、新型コロナウイルスパンデミックの影響で困難な状況にある私達留学生をご支援下さって誠にありがとうございました。支援給付金をいただいた留学生の名簿と写真を添付いたします。

これからも、広島とインドネシア共和国との友好信頼関係が強まることをお祈り申し上げます。今後とも変わらぬご交誼のほどお願い申し上げます。」

在広島インドネシア留学生会長ギランさまからの御礼状



寄付金を受け取られたインドネシア留学生の方々



## インドネシア文化に親しむ会

2020年11月19日(木)

リーガロイヤルホテル広島において、「インドネシア文化に親しむ会」を開催し、会員さまなど68名ご参加のもと、インドネシア映画「珈琲哲学～恋と人生の味わい方～」(日本語字幕付)を上映しました。新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、受付での検温や手指の消毒、スクール形式で適度な間隔をとった配席などの対策を講じたうえで、サンドイッチとコーヒーを召し上がっていただきながら、心温まるストーリーを静かに鑑賞していただきました。参加者の皆さまには帰宅後にインドネシアのコーヒーを実際にお楽しみいただけるよう、広島インドネシア料理専門店「ワルン マタハリ」のバリコーヒーやスナックなどを記念品としてお持ち帰りいただきました。参加者からは、「コーヒーは器にこだわるものだと思っていたが、もっとカジュアルに楽しんでいいんだということを教えてもらった。コーヒーの楽しみ方が変わった。」「楽しい映画でよかった。また機会があれば、ぜひインドネシア映画を見たい。」といったご感想をいただきました。

本年度は新型コロナウイルス感染症の影響を受け、例年開催しているイベントが中止となる中、本会は今年度唯一のイベントとなり、会員の皆さまにお楽しみいただける貴重な機会となりました。



田村会長の開会挨拶



三吉理事(株式会社広島ホームテレビ 代表取締役社長)の開会ご挨拶



会場の様子



## バティック製エコバッグの進呈

2020年12月

会員の皆さまへの謝恩と、例年12月に開催している「インドネシア料理を楽しむ会」中止によるインドネシア料理専門店「ワルン マタハリ」への支援を目的として、バティック製エコバッグを会員の皆さまにお送りしました。本エコバッグは、「ワルン マタハリ」オーナーシェフ イワヤン スラスナさまのデザインによるオリジナル製品であり、インドネシアのバリ島で製造されたもので、受け取られた会員さまからも大変好評でした。

感染状況が早く改善され、「ワルン マタハリ」で会員の皆さまとご一緒に「インドネシア料理を楽しむ会」を開催できるようになりますことを心より願っています。



エコバッグ(開いた状態)



エコバッグ(折りたたんだ状態)



「ワルン マタハリ」オーナーシェフ  
イワヤン スラスナさま

### 「ワルン マタハリ」オーナーシェフ イワヤン スラスナさまからのメッセージ

広島インドネシア協会事務局から「会員の皆さまにインドネシアらしいプレゼントを進呈したい」というお話をいただき、形に残るもの、見るたびに広島インドネシア協会を思い出すものにと考え、エコバッグにしました。デザインはインターネットを参考に考え、以前から懇意にしていたバリ島の個人工場(写真のイワヤンさまご着用のシャツや帽子も製作)に依頼しました。キレイに折りたためる生地を探すことが意外と大変で、何度か試作を繰り返してようやく完成しましたので、皆さまにご活用いただけると嬉しいです。

お店は感染症拡大防止対策を徹底して営業しており、テイクアウトにも力を入れています。ご自宅でインドネシア本場の味をお楽しみいただけますので、ぜひご利用ください。

Webサイト ⇒ <https://warungmatahari.com/>

メニューは  
こちら →



「ワルン マタハリ」  
テイクアウト  
メニューの一例

